

# 肢体不自由者の心理・生理・病理

[講義] 第2学年 後期 選択 特支必修 2単位

《担当者名》今野 邦彦 (非) konno@fujijoshi.ac.jp

## 【概要】

本科目では、肢体不自由とは何か、肢体不自由児の特性、肢体不自由児の教育的支援について学ぶ。また関連の深い障害として、知的障害児・病弱児の特性、教育的支援についても学ぶ。

## 【学修目標】

1. 肢体不自由の基本的事項について理解し、問題意識を持って考えることができる。
2. 肢体不自由児の特性について記述し、説明することができる。
3. 肢体不自由児への支援に関する学習に、積極的に参加することができる。
4. 肢体不自由児の姿勢・運動を模倣することができる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション、障害とは	障害の定義、ICIDH、ICF	今野
2	肢体不自由とは	肢体不自由の定義、原因、疫学	今野
3	身体の構造と機能	身体の構造、身体の機能	今野
4	身体の構造と機能（実技）	身体の構造、身体の機能の確認	今野
5	姿勢と運動	姿勢の表し方、関節運動の表し方	今野
6	姿勢と運動（実技）	姿勢の表し方、関節運動の表し方の確認	今野
7	運動発達	乳児の粗大運動発達	今野
8	運動発達（実技）	乳児の粗大運動発達の確認	今野
9	脳性麻痺 1	脳性麻痺の定義・原因・疫学	今野
10	脳性麻痺 2	脳性麻痺の分類	今野
11	筋ジストロフィー	筋ジストロフィーの定義・分類	今野
12	脊髄損傷、二分脊椎、	脊髄損傷、二分脊椎の定義・分類	今野
13	切断、骨関節疾患	切断、骨関節疾患の定義・分類	今野
14	補装具、車いす	義肢、装具、車いす、歩行器など	今野
15	肢体不自由児の姿勢と運動（実技）、まとめ	肢体不自由児の姿勢と運動の確認、肢体不自由児の特性のまとめ	今野

## 【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による。

## 【評価方法】

授業への参加態度（70%）、期末レポート（30%）

## 【教科書】

なし。プリントを配布する。

## 【参考書】

講義の中で、随時紹介する。

## 【学修の準備】

配布したプリントについて復習し、理解を深めること。（60分）

## 【免許法施行規則に定める科目区分等】

「特別支援教育に関する科目」（特別支援教育領域に関する科目） 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 中心となる領域：肢体不自由者 含む領域：知的障害者・病弱者

**【実務経験】**

- ・特別支援学校教諭

**【実務経験を活かした教育内容】**

- ・特別支援学校での教諭としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。